

議事要旨(6) プロジェクトの進捗状況について

秋葉主席研究員より、ASBJプロジェクト計画表(2008年9月更新)を参照し、プロジェクトの進捗状況についての次のような説明がなされた。

1. EUによる同等性評価に関連するプロジェクト項目(短期)は、昨年12月末に公表されたプレスリリースにもあるとおり、2008年12月末に終了した。
2. 既存の差異に関連するプロジェクト項目(中期)については、プロジェクト計画表にそってディスカッション・ペーパー(DP)及び公開草案(ED)の公表に向け、担当専門委員会にて検討を進めている。なお、廃止事業については、「3. IASB/FASBのMOUに関連するプロジェクト項目」の財務諸表の表示とともに、4~6月のDP公表に向けて財務諸表表示専門委員会にて検討を進めているが、形式として財務諸表の表示のDPの一部とするか、別建てのDPにするかは今後検討する。
3. IASB/FASBのMOUに関連するプロジェクト項目(中長期)については、すでに連結の範囲及び退職給付に関してDPが公表済みであり、その他のプロジェクトについても、計画表にそって担当専門委員会及びワーキング・グループにて検討を進めている。その中で、収益認識、金融商品及びリースのプロジェクトに関して、次の点が補足された。
 - ・ 収益認識：昨年12月末公表のIASB/FASBのDPのコメント期限が6月下旬であり、そこまではIASB/FASBのDPに対するコメント対応を行うため、ASBJによるDPの公表も後ろ倒しになる見込みである。
 - ・ 金融商品：金融商品専門委員会で現行基準の見直しと公正価値測定を検討中である。現行基準の見直しのDPは、4月に入ってから公表が見込まれる。公正価値測定は、IASBの公開草案が第1四半期(1~3月)に公表されることが予定されており、ASBJのDPはこれを参照するので第2四半期後半か第3四半期はじめの公表と見込まれる。
 - ・ リース：本年3月までにIASB/FASBからDPが公表されることが予定されており、リース会計専門委員会にてコメント対応を行うことが予定される。
4. IASB/FASBのMOU以外のIASBでの検討に関連するプロジェクト項目(中長期)についても、計画表にそって担当専門委員会及びワーキング・グループにて検討を進めている。

以上の説明に対して、委員等からの特段の意見等はなく、プロジェクトの進捗状況が了承された。

以上